＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	強く・暖かい家
グループの名称	「山からの家造り」を進める会
直近採択グループ番号	04-0009-0085

（グループ代表者）

代表者名	須森　喜美子　代表者印
代表者所属先	ﾌｫｰｽﾜﾝﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ株式会社
代表者所在地	宮城県仙台市宮城野区中野1-5-7
代表者電話番号	02-2258-4112

（グループ事務局）

事務局事業者名	ﾌｫｰｽﾜﾝﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ株式会社
事務局担当者名	山本　達夫　印
事務局郵便番号	983-0013
事務局所在地	宮城県仙台市宮城野区中野1-5-7
事務局電話番号	02-2258-4112
事務局FAX	02-2258-4113
事務局担当者E-mail	yamamoto@sumori.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	強く・暖かい家
２．グループの名称(必須)	「山からの家造り」を進める会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0009-0085
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	宮城県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	須森　喜美子
７．グループ代表者の所属先(必須)	ﾌｫｰｽﾜﾝﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	宮城県仙台市宮城野区中野1-5-7
９．グループ代表者電話番号(必須)	02-2258-4112
１０．グループ事務局事業者名(必須)	ﾌｫｰｽﾜﾝﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	山本　達夫
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	983-0013
１３．グループ事務局所在地(必須)	宮城県仙台市宮城野区中野1-5-7
１４．グループ事務局電話番号(必須)	02-2258-4112
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	02-2258-4113
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	yamamoto@sumori.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	1	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	4	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	0	6次産業的な志向の事業な為、流通は除かれます
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	1	
Ⅵ．施工	6	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	いわて材	岩手県	合法木材証明制度	3	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		10	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	10	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	5	戸
		申請が未確定（上限100万円）		10	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	10	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	5	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	3	戸
		申請が未確定（上限150万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	3	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	15	棟
			1980	㎡
		申請が未確定	30	棟
			3960	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	希望施主の先着順、但し確認申請予定が1か月以上ずれた場合、またはその予定となった場合は次点の施主に振り替える

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	当初予算	採択戸数	10	戸	交付申請戸数	9	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	7 戸
	補正予算	採択戸数	10	戸	交付申請戸数	10	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0 戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0 戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0 戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0 戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0 戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0 戸
	補正予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0 戸
	優良建築物型								
	当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0 戸
	当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0 ㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
3	Ⅰ－ 8	ノースジャパン素材流通協同組合		020-0024	岩手県盛岡市菜園一丁目3番6号	0196-52-7227
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
3	Ⅱ － 7	株式会社ウッティかわい		028-2302	岩手県宮古市川井6-35	0193-76-2324
3	Ⅱ － 11	有限会社川井林業		028-2302	岩手県宮古市川井第2地割2番地	0193-76-2131
3	Ⅱ － 12	三陸木材高次加工協同組合		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田谷14-2	0192-49-1088
3	Ⅱ － 13	協同組合さんりくランバー		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田谷20-5	0192-49-1661
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
6次産業的な志向の事業な為、流通は除かれます

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
3	Ⅳ － 9	けせんプレカット事業協同組合		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田谷27-2	0192-46-2882
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　　＜様式 2-2・Ⅴ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
4	Ⅴ － 10	有限会社河野建築設計事務所		985-0832	宮城県多賀城市大代2丁目2番10号	022-794-7411	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							6	○	○
3	Ⅵ － 1	60316	株式会社ケンショー工業		981-0133	岩手県宮城郡利府町青葉台二丁目1－170	02-2767-8055	○	
4	Ⅵ － 2	60392	浦山建設株式会社		981-0954	宮城県仙台市青葉区川平二丁目28－30	02-2278-2612		○
4	Ⅵ － 3	60434	株式会社ゴトウ建設工業		981-0413	宮城県東松島市新東名二丁目13番地1	02-2588-3673	○	
4	Ⅵ － 4	60559	有限会社赤間建業		985-0801	宮城県宮城郡七ヶ浜町代ヶ崎浜字清水62－18	02-2357-2824		○
4	Ⅵ － 5	60239	スモリ工業株式会社		983-0013	宮城県仙台市宮城野区中野一丁目五番地の九	02-2254-2233	○	
4	Ⅵ － 6	60541	フォースワンホールディングス株式会社		983-0013	宮城県仙台市宮城野区中野一丁目五番地の七	02-2258-4112	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
3	Ⅵ － 1	60316	株式会社ケンショー工業	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
4	Ⅵ － 2	60392	浦山建設株式会社	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
4	Ⅵ － 3	60434	株式会社ゴトウ建設工業	4 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
4	Ⅵ － 4	60559	有限会社赤間建業	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
4	Ⅵ － 5	60239	スモリ工業株式会社	275 戸	280 戸	20 戸	15 戸	0 戸	0 戸	4 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○	○	○	
4	Ⅵ － 6	60541	フォースワンホールディングス株式会社	15 戸	14 戸	12 戸	12 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○	○	
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）強く・暖かい家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）「山からの家造り」を進める会	（結成年）2012 年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0009-0085	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	寒冷な東北の気候にあって住宅内の温度差を解消でき、省エネである高断熱高気密住宅とする事。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	地域の気候・風土等の多くの要素はあるものの、なお全国ブランドの住宅メーカーの影響を受けやすい現代の消費者である。よってこれに対し十分に満足の行く仕様を低価格で提供する為、「山からの家造り」を行っている。これは木材産地側で加工した部材を建築現場で「組み立てる」建て方。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	本グループでは地域の気候・風土等で最も要望される要素は「長持ちし、メンテナンス費用が掛らず、いつまでも綺麗なデザイン」と考え、外壁には焼き物で仕上げる乾式レンガタイル全面張りを採用している。	◎
④ ①～③の背景	宮城県、特に仙台地域は全国の殆どの有力住宅メーカーが終結する状況にあり、地元の工務店やビルダーが浸食されている。これに対抗する為には、地域の気候・風土に根ざすだけでは難しく、総合的に有力ハウスメーカーを上回る家つくりが必要となる。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：基本構造部の殆どを工場生産化しており、現場では組み立てるだけで住宅の基本構造部が完成する仕組。よって用材の寸法は必然的に規格化されている。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：販売段階から仕様の標準化を行い、それによる思い切ったコストダウンを販促材料としている。当然使用建材は標準化され統一される。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：上記①－1、①－2で説明の通り。コストダウンを実現する為。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：一部行っている。グループには希望を募っている。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：発注書がそのまま請求書になる仕組みを採用している。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：意思決定の迅速化と行動優先の為、担当責任者が必要に応じ、必要な先と打ち合わせを行う事で事足りている。	
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：事務局は飽くまで調整役に徹し、それぞれの企業に自由な活動を促している事により合理化を促進している。	○
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：構造部位はすべて国産集成材を使用する。羽柄材に至るまで15％以下の乾燥材を使用する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関による検査。その際写真または動画の添付。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：仕様の統一を常に前提とした見積・積算体制。よって常に決まった見積・積算基準が適用される。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：「いえつくりのがっこう」の開校と運営。職人の育成とコミュニケーションの円滑化。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）強く・暖かい家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）「山からの家造り」を進める会	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0009-0085	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積	データベース管理システムをそのまま履歴情報蓄積システムに転用して使用中です。	○
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：建築時に始まり、定期点検時、突発のメンテナンス等を全てデータベースシステムに情報を書き加え	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	■ ない　□ ある → 内容：	
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：データベースシステムを検索すればメンテナンス履歴が得られる。建築情報は全て紙ベースで蓄積	○
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：３か月、１年、２年、以降１０年ごと。	◎
	②-2 補修の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：点検は補修技術をある程度有するものが行い、補修事項がある場合はできるだけその場で治す。	○
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：報告書がデータベースに加えられる。	◎
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない　□ ある → 内容：	
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない　■ ある → 内容：「いえつくりのがっこう」を開校した。	◎
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない　■ ある → 内容：ローン減税相談会。リフォームフェア。	○
	④ 維持管理委員会等の設置	■ ない　□ ある → 内容：	
	⑤ その他の維持管理の手法	■ ない　□ ある → 内容：	
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	■ ない　□ ある → 内容：	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない　□ ある → 内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	■ ない　□ ある → 内容：	
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：管理項目の写真画像化で簡単に分かる様にしておく。	○
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない　■ ある → 内容：第三者機関による検査（写真や動画による報告	○
	③-1 需給計画の策定	□ ない　■ ある → 内容：必要に応じ実施する。	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない　■ ある → 内容：「いえつくりのがっこう」により行う。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない　■ ある → 内容：むしろ業種の壁を取り払う「多能工」化の努力をする。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　5　今年度の参加目標人数　2	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　7　今年度の参加目標人数　2	○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	■ ない　□ ある → 内容：	
c	① 新たな技術等の導入	□ ない　■ ある → 内容：内装建築の合理化システム	○
	② 新たな技術等の開発	□ ない　■ ある → 内容：燃えない建材の開発	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）強く・暖かい家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県
2．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）「山からの家造り」を進める会	（結成年）2012 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0009-0085	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①	地域材利用に関する共通ルール(必須)	地域材の構造用集成材の100%利用 ◎
	②	地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上
	③	標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材 土台：□ 使用していない ■ 使用している 柱：□ 使用していない ■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない ■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：□ 使用していない ■ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない □ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない □ 使用している
	④	地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	生産者→原木供給業者（ノースジャパン素材流通）→製材と集成材加工業者（川井林業、ウッティかわい）→けせんプレカット事業協同組合：ここで現場加工を省く為のプレハブ化を行い、更に施工職人と抱き合わせで市場に地域材を供給する。→基本建築の組立完成
b	①-1	地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：
	①-2	地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：
	②	グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：
c	①-1	畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：
	①-2	和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：
	①-3	襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：
	①-4	障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：
	②-1	その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：
	②-2	その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：
d	①	地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：
	②	地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：
	③	地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　格調高いと言われる乾式レンガタイル等の外壁材を利用
	④	和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ. その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	「おうちづくりのがっこう」プロジェクトにより職人不足の解消や地元への利益誘導への努力を行っている。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 強く・暖かい家	（地域型住宅供給対象地域） 宮城県	
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 「山からの家造り」を進める会	（結成年） 2012 年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0009-0085		

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

工法は「真壁耐力外張断熱工法」と呼ぶもので、その性能の高さは筑波の土木研究所で検証されております。
具体的には、阪神淡路S派による連続の加震実験で殆ど損傷がなかっただけでなく、実験前後の気密性能値が殆ど変わらない（0.042→0.047㎠／㎡）事を確認しております。
これを全ての住宅で標準化している事に加え、低コストで供給している事が特徴です。また「山からの家造り」では仕組み上、国産材１００％の家つくりとなる事も特徴です。

ところで、近年流行りの悪戯に厚い断熱材を使用する等でUA値を追及する考え方は、これまでの私どもの暖かい家を造る為の試行錯誤の経験より、施工品質や防湿層そのものの断熱性能を確保しない限り、逆に内部結露を促進させる可能性もあり危険と考えております。
この度の熊本地震の住宅の破壊状況は、建物下部の土台・柱部分に損傷が集中している傾向が顕著で、内部結露被害の影響が疑われるものがあると感じております。

真壁耐力外張断熱工法は極めて高性能であるだけでなく、内部結露の危険性を極限まで減らした工法として強い自身を持ち建築しております。また温熱性能に関してもこれまでお渡しした宮城県の施主からの圧倒的に高いご評価を戴いており、宮城県注文住宅No1を実現しております。但し断熱品質に拘りなく熱抵抗値だけを評価基準とするUA値や、気密性能を追及しない現在のゼロエネルギーハウスの考え方には、不利な点もある工法と感じております。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。